

# 田んぼの生き物図鑑

## サカナ編 トップ10

(田んぼの生き物調査により生息が確認された地点数、平成13年から18年までの調査結果)

1位

確認 278ヶ所  
調査 378ヶ所

水田や水路にはどんな生き物がいるかな？  
みやぎにたくさんいる生き物は？

2位

確認 194ヶ所

タモロコ (コイ科)  
産卵場所: 水路(水  
草の葉など)、水田  
生息地: 水路、ため池

3位

確認 166ヶ所

モツゴ (コイ科)  
産卵場所: 水路(水草の茎や石の表面など)  
生息地: 水路、ため池

4位

確認 150ヶ所

ギンブナ (コイ科)  
産卵場所: 水路(水草の葉など)  
生息地: 水路、ため池

5位

確認 122ヶ所

メダカ (メダカ亜科)  
産卵場所: 水路(水草の葉など)、水田  
生息地: 水路、水田

6位

確認 104ヶ所

タイリクバラタナゴ (タナゴ亜科)  
産卵場所: 水路など(二枚貝の中)  
生息地: 水路、ため池

7位

確認 86ヶ所

オイカワ (コイ科)  
産卵場所: 水路、河川(砂利の下)  
生息地: 水路、河川

8位

確認 82ヶ所

アブラハヤ (コイ科)  
産卵場所: 水路、河川(砂利の下)  
生息地: 水路、河川、ため池

9位

確認 75ヶ所

トウヨシノボリ (ハゼ科)  
産卵場所: 水路(石の下)  
生息地: 水路(砂底など)

10位

確認 73ヶ所

ウグイ (コイ科)  
産卵場所: 水路、河川(砂利の下)  
生息地: 水路、河川、ため池

## カエル編 トップ3

(田んぼの生き物調査により生息が確認された地点数)

1位

確認 108ヶ所  
調査 214ヶ所

ニホンアカガエル (アカガエル科)  
産卵場所: 水路、水田(早春の水たまり)  
生息地: 水路、水田

2位

確認 93ヶ所

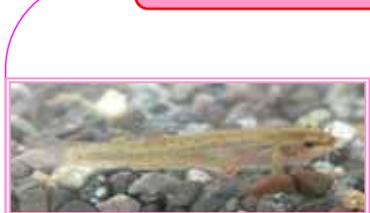
アマガエル (アマガエル科)  
産卵場所: 水路、水田  
生息地: 水路、水田、草むら(畦など)

3位

確認 78ヶ所

トウキョウダルマガエル (アカガエル科)  
産卵場所: 水路、水田  
生息地: 水路、水田、沼

## 番外編 めずらしい生き物 身近にいるかな？



ホトケドジョウ (ドジョウ科)  
産卵場所: 水路(水草など)  
生息地: 水路(湧水の場所など)

準絶滅危惧  
絶滅危惧 B類



スナヤツメ (ヤツメウナギ科)  
産卵場所: 水路(砂、砂利)  
生息地: 水路

絶滅危惧 類  
絶滅危惧 類



ゼニタナゴ (コイ科)  
産卵場所: ため池など(二枚貝の中)  
生息地: ため池

絶滅危惧 類  
絶滅危惧 A類

シナイモツゴ (コイ科)  
産卵場所: ため池  
生息地: ため池

絶滅危惧 類  
絶滅危惧 A類



宮城県レッドデータブックの分類  
環境省レッドデータブックの分類

「レッドデータブック」とは、すでに絶滅したり近いうちに絶滅しそうな生き物やその原因などをとりまとめた本です。世界ではじめてつくられたときに、もっとも絶滅の危険がある生き物の説明が、危険をしめす赤色の用紙に印刷されていたことから、レッド(赤い)データ(資料)ブック(本)とよばれるようになりました。

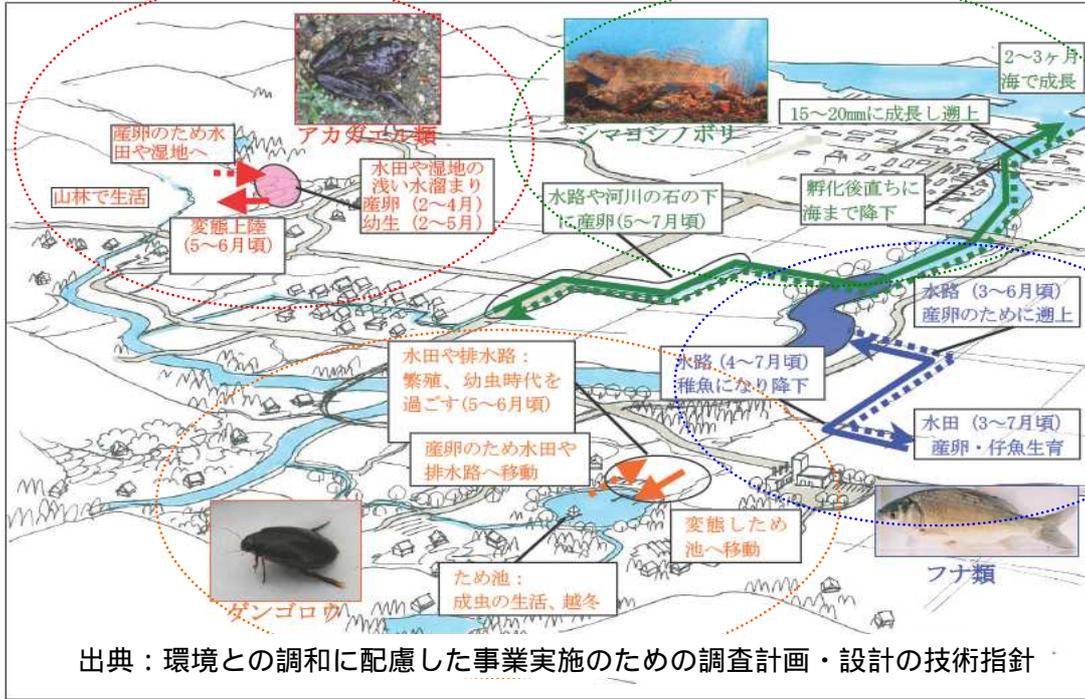
例えば、宮城県レッドデータブックの「絶滅危惧 類」は、近い将来、県内での絶滅の危険性が非常に高いといわれている生き物です。

# 生き物の生活 と 生き物も棲みやすい田んぼづくり

## 生き物の生活

魚やカエル、昆虫などの生き物は成長にあわせて田んぼや水路、川、海、山を行ったり来たりして過ごしています。例えばフナのはなごは、普段は川や水路で底生動物やプランクトン、藻などを食べて生活していますが、春になると流れが緩く水の温かな浅瀬を探して田んぼや水路に移動し、水草などに卵を産みます。卵から孵った仔魚は、田んぼの周りで成長すると、夏の終わりには川や水路に移動して、そこで冬を越します。

[生物の生活史と移動経路との関係の例]



## 生き物も棲みやすい田んぼづくり

昔の田んぼは水路が浅くぬかるんでおり、農家の人たちは苦勞して米を作っていました。生き物たちは田んぼと水路、水路と川などを自由に行き来することができていました。

米作りがしやすいように、水路を深くしたり管にして埋めたりすると、農家の人たちはぬかるまない田んぼで機械作業ができたり、水道のように水の管理ができるようになりました。しかし、生き物たちは、水路から田んぼに行けなくなったり、水路自体が少なくなったりと生きていく環境が厳しくなってきました。

最近では人間も生き物もみんながずっと一緒に暮らしていけるようにと、米作りもやすく、生き物も棲みやすい田んぼづくりに向けて様々な工夫がされています。

### 水田魚道

水路に板をつけて田んぼと排水路を緩い勾配でつなぎ、フナやドジョウ、メダカが田んぼにのぼりやすいように工夫をしています。



### 階段式魚道

排水路を階段のようにして、排水路の段差を緩やかにしたもの。排水路に石を積んだり木の板を挟んだりして魚がのぼれる落差にします。



平成19年12月  
作成：宮城県農業農村整備・広報広聴活動推進委員会  
田んぼの生きものマップ作成ワーキンググループ